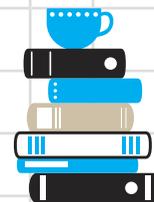


令和  
7年度

# 事業所における自己評価総括表(公表)

COMPASS Jr



○事業所名	COMPASS Jr		
○保護者評価実施期間	令和 7 年 9 月 15 日		～ 令和 7 年 9 月 27 日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	30名	(回答者数) 26名
○従業者評価実施期間	令和 7 年 9 月 15 日		～ 令和 7 年 9 月 27 日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8名	(回答者数) 8名
○事業者向け自己評価表作成日	令和 7 年 10 月 6 日		

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	COMPASSでは全国に事業を展開しており、系列事業所との連携があります。 各担当者が会議や勉強会をおこなっており、事例検討なども含めて多様な視点からの意見を取り入れて、計画書や日々の療育に取り入れております。	各担当毎に事業部内で担当グループが形成されており、担当グループ主体での会議や勉強会が実施されています。 複数の地域に事業所があるので、不明な点などは指定権者に確認をし、法令に沿った事業所運営をおこなっております。	児童が楽しみながら通ってくる事業所、成長を感じられる事業所、安心して通ってもらえる事業所を常に考えながら、決められたルールを遵守して取り組んでまいります。
2	支援計画を示しながら、支援内容について丁寧に説明をおこなっています。	保護者様への説明については、計画書の内容から要点を伝えながら、児童の課題に沿った内容となっているかを確認し、一方的な説明にならないよう同意を得ながら進めています。	支援計画の交付時期だけでなく、保護者様が相談しやすい環境づくりに努めていきます。
3	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明をおこなっています。	具体的に分かりやすく説明ができるように心がけています。 日々ミーティングにて職員間で情報共有をおこない、支援計画に沿って支援をおこなえるようにしています。	職員間で情報共有をおこなったり、家庭や学校など関係機関との連携をおこないながら、より良い支援を目指していきます。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者様に対する家族支援プログラム(ペアレント・トレーニングⅢ等)や、ご家族も参加できる研修会・情報提供の機会は実施できています。	保護者様の勤務の都合や、必要としていないという声もあるため、現状では放課後等デイサービスの帰りの送迎時や訪問日に保護者様とお話できる程度で、研修の機会や情報発信までには至っていません。	保護者様のニーズを深掘りし、研修の機会を待つだけでなく、積極的に情報収集をおこなってまいります。
2	各ご家庭単位での情報共有や連携はできているが、父母の会などの交流会は開催できていません。	地域住民の方を招待することについては、現在の事業所の体制上、難しいと考えています。	まずは保護者様のご意向を確認し、実際に集合しなくても情報発信ができる方法を模索していく必要があります。
	支援終了後に、職員間でその日おこなわれた支援の振り返りをおこない、気付いた点等を共有できていない場合があります。	担当者不在の場合で、ミーティングが定刻におこなえない場合があります。	職員間で閲覧できる共有ノート等活用し、連携をスムーズにできるよう工夫をしてまいります。



公表日: 令和 8 年 2 月 26 日